

北海道富良野市における第2期基本計画の概要

令和6年6月21日同意

計画のポイント

富良野市は、農業と観光業を基幹産業として発展してきた農村観光都市である。雇用者数の1/3を卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業、農業・林業が占めており、粗付加価値額についても4割弱を占める経済構造をなしている。基幹産業である農業を背景に、卸売業・小売業の事業所数及び従業者数に占める割合は飲食料品分野で高く、製造業の生産額及び粗付加価値額においても飲食料品製造業が7割超を占めていることから、良質な農畜産物を活用した卸売業・小売業、製造業での付加価値を高めていく。観光業では、みどり豊かな自然環境を活かした景観観光、アクティビティ観光、冬季スノーリゾートを中心とした通年型観光を進めている。今後のふらの版DMOの設立を見通し、国内外の観光客の長期滞在型観光と持続可能な観光地形成に重点を置き、基盤強化に向けた設備投資等を活性化させ、さらなる観光客の増加を推進する。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、地域企業の稼ぐ力の底上げを図るとともに取引量の増加、観光客の増加による外貨獲得を図ることで、地域産業に新たな付加価値と雇用者を生み出し経済の好循環に繋げていく。

促進区域

北海道富良野市

経済的効果の目標

- ・1件あたり平均70百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を5件創出。
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.133倍の波及効果を与え、促進区域で約396百万円の付加価値額を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑤のいずれか）】

- ①富良野市の野菜、果物、乳・肉用牛等の農畜産特産物【**農林水産**】
- ②富良野市の農畜産特産物を活用した食料品製造関連産業の集積【**成長ものづくり**】
- ③富良野市のものづくり関連産業の集積【**成長ものづくり**】
- ④富良野市の農畜産特産物を活用した飲食料品卸売業・小売業の集積【**地域商社**】
- ⑤富良野市のラベンダー、スキー場、多様な大自然を舞台としたアクティビティ等の観光資源【**観光**】

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,611万円超

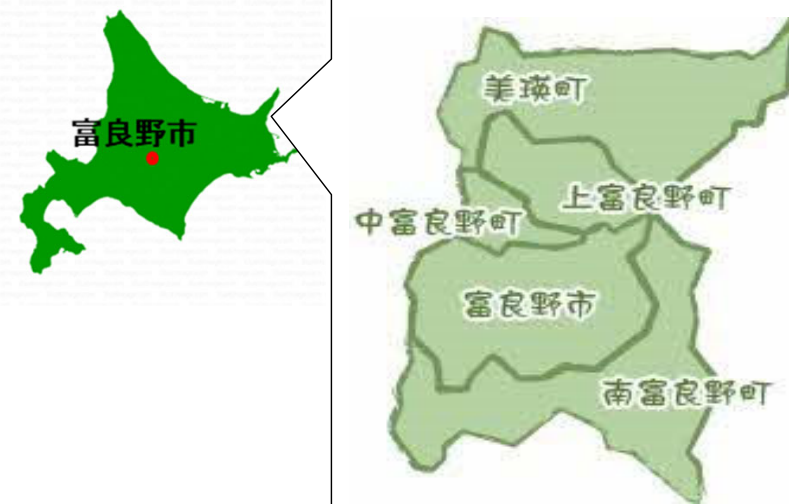
【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ①取引額：5%増加
- ②売上：5%増加
- ③雇用者数：8%増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税等の減免措置
- ・企業立地促進のための低利融資
- ・情報処理の促進のための環境の整備（公共データの民間公開に関する事項等）
- ・セミナー等開催による人材育成・確保支援
- ・中小企業振興のための措置
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・DXの促進支援

《促進区域図》



地域経済牽引支援機関

- ・富良野商工会議所
- ・山部商工会
- ・ふらの農業協同組合
- ・(一社)ふらの観光協会
- ・富良野金融協会
- ・富良野市企業誘致推進連絡会議

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで